

2020年1月16日

各 位

会 社 名 三井海洋開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 香西 勇治  
(コード番号 6269 東証第1部)  
問 合 せ 先 総務部 (TEL. 03-5290-1200)

## 「国連グローバル・コンパクト」に署名 ～持続可能な社会の実現に向けて～

三井海洋開発株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:香西勇治)は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」(以下「UNGC」)に署名し、2020年1月13日付で参加企業として登録されました。また、日本におけるローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入しました。

「UNGC」は、企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することにより、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するためのイニシアティブです。1993年に世界経済フォーラム(ダボス会議)でアナン国連事務総長(当時)が提唱し、2000年7月に国連本部で正式に発足してから現在に至るまでに、世界161カ国で1万4,000もの企業・団体が加盟しています(2020年1月13日現在)。

当社は、UNGCが提唱する「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」「腐敗防止」に関わる10の原則を支持し、社会課題解決に対する社員一人ひとりの意識向上を図るとともに、海洋と資源に関わる事業をグローバルに展開する企業として、持続可能な社会の実現にむけ、積極的に社会課題の解決に取り組んでまいります。

### ■国連グローバル・コンパクト10原則

#### <人権>

- 原則 1: 人権擁護の支持と尊重
- 原則 2: 人権侵害への非加担

#### <労働>

- 原則 3: 結社の自由と団体交渉権の承認
- 原則 4: 強制労働の排除
- 原則 5: 児童労働の実効的な廃止
- 原則 6: 雇用と職業の差別撤廃

#### <環境>

- 原則 7: 環境問題の予防的アプローチ
- 原則 8: 環境に対する責任のイニシアティブ
- 原則 9: 環境にやさしい技術の開発と普及

#### <腐敗防止>

- 原則 10: 強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取組み



### 三井海洋開発株式会社について

三井海洋開発 (MODEC) は、FPSO (Floating Production, Storage & Offloading System: 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備) をはじめとする海洋石油・ガス開発プロジェクトに用いられる浮体式海洋石油ガス・生産設備の設計、建造、リース、チャーター、オペレーション&メンテナンス・サービスを提供する日本で唯一の企業です。  
<https://www.modec.com/jp>